

団体名 吉田まちづくり協議会（下関市）

代表者名	吉井 克也	団体の目的
構成員数	77人	、「居住環境の整備」、「福祉・教育環境の充実」、「産業・観光の振興」、「安全・安心な環境づくり」を4つの柱にした「吉田マスタープラン」をもとに、「幸福度日本一」を目指した「吉田まちづくり」を推進する。
設立	2016年（H28年）5月	
問い合わせ先	☎090-9501-9631（蘭香）	

事業名 おいでっっちゃ吉田へ吉田宿「楽市」～旧吉田宿町通りを活用した元気・にぎわい創出事業～

- 事業の目的**
- ・ 吉田地区の特色ある農産物や、地区住民の食品加工・ものづくりなどの潜在力を引き出し、楽市で販売や展示することなどを通して吉田の活力を育む。
 - ・ 来場者には、楽市で生き生きと活動する姿や特産品などを通して吉田の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。
 - ・ 吉田の子育て環境や空き家の紹介をし、吉田への移住希望者を募集する。

事業の内容 ・おいでっっちゃ吉田へ吉田宿「楽市」～旧吉田宿町通りを活用した元気・にぎわい創出事業～
開催日：10月6日 9:00～14:00 場所：吉田町通り
内容：(野菜ゾーン)

吉田の特産品の里芋、米、粟などの農産物販売
(フリーマーケットゾーン)

手作りの作品、盆栽、陶器など市内外から20店舗が出店
(食事ゾーン)

里山工房よっちゃん、パン工房、たこ楽など15店舗が出店
(吉田サテライトゾーン)

スプレーアートの製作、吉田の特色ある農業、吉田の歴史・文化等の発信、吉田の子育て環境
(子どもの国ゾーン)

小学校のPTAが担当し、あひるちゃん競争、石鹸づくりなど、毎年趣向を凝らした遊びを実施

(ステージゾーン)

小学校の金管バンド、中学校の吹奏楽部、ゴスペルグループ、小学校教員のバンド、劇団はぐるま座の劇などを上演

- 事業の成果**
- ・ 吉田地区の将来を築こうとする住民自治の意識が芽生えた。
 - ・ 来場者に、吉田地区の魅力を発信することができた。

活動現場写真



野菜ゾーンの農産物販売



小学校教員のバンド